

## ニュースレター 「SDGs・ESDをひろげるための“ちば”拠点づくり」

### 開催報告 ESD 地域リーダー研修会

日時：2024年2月3日～2月4日

場所：南房総市大房岬自然の家

参加者：15名

内容

【3日】お昼前に自然の家に到着後、「森づくりのプログラム体験（NPO 法人千葉自然学校）」をしました。講師の神保清司氏（NPO 法人千葉自然学校）より、学校など実施している講座について、いかに生徒達に講座への興味を持たせるか、SDGsへ繋げる工夫など聞きました。

その後、海では海藻の激減や、マイクロプラスチック拾い、森では湧水、植生帯、炭づくりなど、現場を見ました。温暖化による磯焼け、森と海の繋がりなど学びました。

【4日】SDGsカードゲームを体験しました。講師は、平野将人氏（一般社団法人銀座環境会議、「2030SDGsゲーム」公認ファシリテーター）です。

SDGsの説明後、各自に配布されたミッションカードをクリアするために、自分で戦略を立て他の人と交渉します。経済は早めに達成しますが、環境をクリアするためのカードがなかなか集められません。経済をクリアした人から寄附もあるよ！の声も出始めた頃、ゲームは終了しました。平野講師の解りやすい解説で、環境・経済・社会の繋がりを楽しく学びました。



### プログラム公開体験会開催報告

#### ■ESD 地域リーダープログラムを訪ねて

日時：2024年2月25日（日） 8:00～16:00

場所：三番瀬環境観察館 浦安市民活動センター 郷土博物館

講師：浦安三番瀬をもっと知りたい！

講師：今井学氏（2019年度 ESD 地域リーダー）（浦安三番瀬を大切にする会代表）

親子初めてハゼ釣り教室

講師：横山清美（2018年度 ESD 地域リーダー）（浦安水辺の会事務局長）

参加者：14名

内容：小雨で風も風もあり生憎のお天気でした。

まず、「三番瀬観察館」のスタッフから、三番瀬の歴史や生き物についての説明を受けました。その後、「浦安三番瀬をもっと知りたい」と「親子初めてハゼ釣り教室」の2つのプログラムを聞きました。ハゼ釣りのエサの工夫や、実物の釣り竿等見ました。

これらのプログラムからは、地域の方が浦安への愛着を持ってもらい持続可能な街づくりへの思いを知りました。

午後は、市民活動センターで「さき布でぞうりを作ろう」、「昔カレンダー」、「紙博士になろう！」のプログラムの紹介がありました。ESD・SDGsの視点を入れたプログラムを展開されていることが解りました。



# ■生命のみなもと・水と旅して 水マップをつくろう！

～椎津川（姉崎）源流から河口まで！～

日 時：2024年3月3日（日）8：00～16：00

場 所：椎津川（市原市姉崎）

講 師：平野なおみ氏（2020年度ESD地域リーダー）

みらい seeds（椎津川流域を愛する会）

参加者：13名

内 容：晴天に恵まれ、千葉駅からのバス組と市原市の現地組は、市原市の姉崎保健センターで合流しました。平野講師より「今日は、しずくになったつもりで水の旅を体感してください」と、椎津川（3つの支川が合流する延長7km）についてのレクチャーを受けました。

バスに乗り、分水界まで行きました。平地から坂道をのぼり台地を体感した後は、集水域がわかりやすく、集落がある里山風景が見える場所に行きました。その後は平地において、川にそって姉崎保健福祉センターまで歩きました。

途中、古い集落、湧水、馬頭観音など暮しとの繋がりを体感しました。椎津川は1級河川で大雨の時は浸水する地域もあるため、河川改修の準備が進められ、県・市原市・地域住民・専門家などと協議会を作り話し合いも行われているそうです。昼食後は、河口近くまで歩きました。江戸時代の椎津川は東京へ海苔などを運ぶ等舟運で栄えていたそうです。海と繋がっている椎津川は生き物も豊かな河川です。

参加者からは、源流から河口までコンパクトに見れて水の旅が解りやすい。講師からは、地域内外の方から、いろいろな意見を頂き参考になったとのことでした。

※プログラム体験会の様子は、環境パートナーシップちば「だより 156号」をご参照願います。



.....6年間お付き合い頂いた皆さまへ感謝申し上げます。.....

ニュースレターは6年間で24通お送りさせて頂きました。県内に多くの団体が、環境保全、地域づくり、人づくりに関わっていらっしゃる事も解りました。持続可能な社会を目指し、お互いにつながり、また地域に広げて行くためにも、是非当会へお声かけ頂ければ幸いです。北拠点、南拠点、コア拠点とゆるく繋がっていますので、こちらにも声かけください。今後ともよろしく願います。6年間お付き合いありがとうございました！！

## お知らせ！ ESD・SDGsハンドブック作成しました。

ご覧頂き、ご活用よろしくお願いします。

2018年度から3年間、各自（団体）が持つ環境学習プログラムを、ESD・SDGsの視点を入れたプログラム作りを行いました。プログラム作りを通して、ESD・SDGsをより意識するようになりました。

プログラムは3年間で44ありますが、そのうち実践プログラムとして20プログラムを紹介しています。ご覧頂き、参考にして頂ければ幸いです。またプログラムを活用したいなど当会へお問い合わせも受け付けますので、よろしくお願いします。

※3年間のプログラムは、<https://kanpachiba.com/sdgs-esdprogram>に掲載しています

お問合せ：特定非営利活動法人 環境パートナーシップちば <https://kanpachiba.com/>

e-mail：[info@kanpachiba.com](mailto:info@kanpachiba.com)

Tel：090-8116-4633

この事業は、地球環境基金の助成を受け実施しています

